

第3学年進路通信 ⑩

H28.1.15

大学入試シーズン到来！



昨年末までは前哨戦でした。

年が改まり、いよいよ明日1月16日から本戦が始まります。

その開幕を前に本日1月15日、

伊高では入試激励会を行います。三好校長先生をはじめとし、進路指導主事の大隅先生、そして学年団の先生方が一言ずつアドバイスをし、力強く249名の君たちを送り出します。

大学入試センター試験について

はいり
入りを大切に。

センター試験は地理歴史・公民で始まる、という生徒が多いと思います。その意味では、地歴・公民がセンター試験の行方を左右する科目といえます。入りを大切に、落ち着いて自分のペースを作り出したいものです。さらに、センター試験はこれから長く続く受験期間の入りでもあります。11月以降の学力の伸びを確信できれば、1月下旬からの私大入試にも弾みがつきます。

動じずに。

模試であれほど苦戦していた科目なのにセンター一では思いのほか点が取れた。模試では信頼できる得点源の科目だったのにセンターでは問題が難化し厳しい結果となった。等々、想定外のことはよく起こるものです。最終的には合計得点の勝負です。落ち着いて堂々と、最後の試験まで受験を完遂することが大切です。

正しい情報の提供と入手を。

自己採点は君たち一人一人の信頼関係で成り立っています。参加者が正確なデータを提供し合うことが、より正しい情報の入手につながります。解答結果を正確に記録した上で自己採点することが大切なのは言うまでもありませんが、それにもまして、真剣な気持ちで練り上げた志望校データを提供することが大切です。得点と志望動向を見て信じて、国公立大の出願先を最終決定するのですから。

インフルエンザの流行が始まった。

このところの寒さと乾燥とによって、今年も流行が始まったとのニュースが伝えられました。今後、2週間程度、寒い日が続くとの予報が出ています。これまでの努力を決して無駄にしないよう、体調管理には万全を期してください。

スギ花粉症も始まった。

先日までの異常なほどの暖冬の影響で、例年よりも飛散が早まったようです。受験には集中力が不可欠です。目・鼻・のど等、きちんと対策をとってください。

先日の説明会（1月8日）の確認をしよう。

試験場の机の上に置けるもの

- ・受験票（写真を貼り、自署名）
写真票を切り離さないこと
- ・黒エンピツ（H、F、HB）
- ・シャープペンシル（メモ、計算用）
- ・プラスチック製消しゴム
- ・エンピツ削り
- ・時計
- ・眼鏡
- ・ハンカチ
- ・ティッシュペーパー
- ・目薬

上記以外に持っていくもの

- ・上履き（桐工）
- ・下履き入れ袋（桐工）
- ・現金
- ・弁当
- ・飲みもの
- ・菓子
- ・『受験上の注意』冊子
- ・コート類
- ・座布団
- ・ひざ掛け

入構の際に受験票をすぐに提示できるよう準備しておきましょう。

（だからといって、上着のポケットに入れていては紛失してしまうかも）

センター試験に関する諸注意

- ・公共交通機関運行状況の最新情報を確認
- ・入構開始時刻は 8:00
- ・入室時刻の確認
- ・試験開始時刻後 20 分以内の遅刻まで受験可。
(万が一の場合にもあわてないこと)
- ・受験票を忘れた場合、試験場本部で仮交付。
(無理に取りに戻らないこと)
- ・事前に登録した通りに受験すること。
- ・スマホの取扱い(アラーム解除、電源OFF、バッグにしまう＝伊高ルールと同じ)
- ・不正行為(先日、過去の事例が報道されていた。)
(とくに、「解答やめ」と言われてもエンピツ、消しゴムを置かない、ということがないよう。)
- ・第1解答科目、第2解答科目の決定
- ・2科目登録者は2時間以上トイレに行けない。
ただし、体調不良など、我慢し過ぎないこと。
- ・地理Bか地理Aかの決定
(予定変更の場合、解答科目マークに注意)
- ・マークの確認時間を確保すること
(受験番号も一つ一つチェックすること)
- ・得点することを考える場面と失点を防ぐことを
考える場面との切り替えが大切。

諸連絡

◇1月18日(月)の日程

- ・自己採点(1～4限)
降雪予報あり、時間に余裕を持って登校を。
持参するもの
 - ①センター試験問題冊子
 - ②エンピツ
 - ③黒色ボールペン
- ・センター試験を受験しなかった生徒63名
視聴覚室にて自習
(各自、自習課題を用意すること)
- ・5～6限 特別編成授業2が始まります。
(教室掲示の時間割を参照のこと)

◇国公立大出願先の最終決定

1月21日(木)以降に、志望状況が判明します。それをもとに、担任の先生とよく相談し、早めに出願すること。前期・中期・後期日程を一括で出願します。(高校入試とは異なります。くれぐれも注意を。)
出願したら、前を向いて気持ちを切り替えること。すぐに私大入試が始まります。

◇2月10日(水)の日程

- ・1限 年金セミナー(日本年金機構より講師)
- ・2限 有権者教育(選挙権年齢の引き下げ)
- ・3限 学年集会
- ・4限 LHRおよび清掃
(これにて放課、家庭学習に入ります。)
- ・私物の片付け、持ち帰り
この日に登校できない生徒は事前に片付けること。(高校入試会場になる)

◇2月29日(月)の日程

- ・昼すぎに登校
(一部の生徒は早出で所作指導を受ける)
- ・卒業式予行
- ・同窓会入会式
- ・同窓会表彰式
詳細は追って指示します。

◇3月1日(火)卒業式

必ず一つは合格して
この日を迎えること。



◇受験用写真追加注文

月曜日、木曜日に業者が来校します。
担任の先生を通して、申込、受領すること。
申込(その日の朝9:30迄)の際に代金も必要。

◇受験に関わる“公欠”

県内での受験の場合・・・前日(午後)と当日
県外での受験の場合・・・前日(終日)と当日
担任の先生の指示にしたがって申請すること。

◇卒業生台帳の確認

極めて重要なものです。保護者にきちんと確認
していただき、速やかに担任へ提出してください。

◇卒業証明書の発行(3月1日)

担任の先生が事前手続きについて指示します。

◇私大のセンター試験利用入試・一般入試の出願

計画通り進めていますか? 来週からは忙しく
なります。

◇出願可能性のある国公立大願書の取り寄せ

完了していますか?

毎朝、重要な連絡が続きます。遅刻は厳禁。

**3か年皆勤継続中の生徒は、これからも安全に
充分留意し、最後まで頑張り、確実に成し遂げよう。
(皆勤賞表彰は保護者にとっても誇りです。)**